

2025年7月吉日

クリスロード商店街での「仮囲いアート」公開にかかるお知らせ

クリスロード商店街振興組合
株式会社読売新聞東京本社

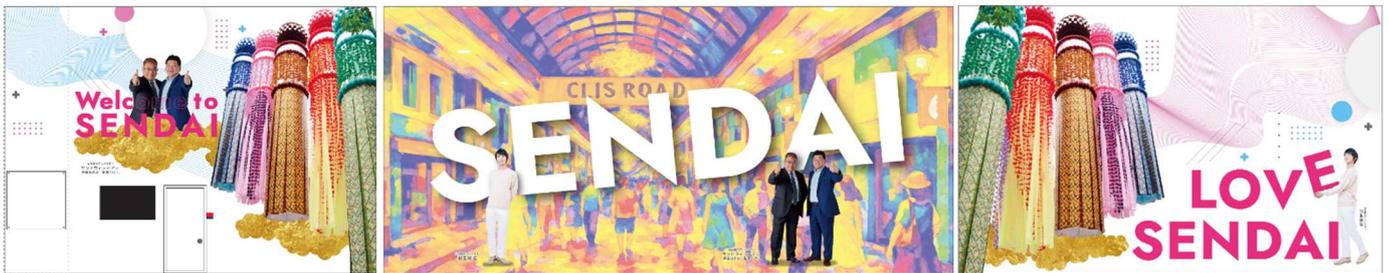
クリスロード商店街振興組合（仙台市青葉区、理事長・松坂信）と株式会社読売新聞東京本社（本社・東京都千代田区、代表取締役社長・村岡彰敏）は、解体工事中の読売仙台ビルの現場仮囲いを利用して、全幅33メートルの「仮囲いアート」を公開いたします。

クリスロード商店街では今年2月末にイオン仙台店が閉店し、「読売仙台ビル建替プロジェクト」が2029年度の竣工を目指して進行しています。店舗が閉店している間も商店街ににぎわいを絶やさないよう、クリスロード商店街振興組合と同組合員である読売新聞東京本社が協力して企画しました。仙台の観光PRとして仙台観光アンバサダーの羽生結弦さん、サンドウィッチマンさん（伊達みきおさん、富澤たけしさん）にご協力いただいてデザインし、商店街の活気を演出しています。

■ 仮囲いアート 概要

3連デザイン 全体で幅約33m×高さ約6m

クリスロード商店街振興組合がデザイン制作、読売新聞東京本社が掲示場所を提供



■ 公開場所

宮城県仙台市青葉区中央2丁目3-6

「読売仙台ビル・新伝馬町中央通りビル地上部解体工事」クリスロード側 現場仮囲い

■ 仮囲いアート施工日

7月30日（水）、31日（木）

施工作业はアーケード内で2日間にわたり行われ、作業中も撮影可能です。

30日午前9時頃から、アートが描かれたシートを、仮囲いに圧着する作業を開始します。

31日夕に作業が完了する見込みです。公開に伴う式典などは予定しておりません。

■ 公開期間

地上部解体工事完了時（2027年1月末）までを予定

■ 「読売仙台ビル建替プロジェクト」概要

事業主体 株式会社読売新聞東京本社、東急不動産株式会社

事業期間 2025年5月～2029年度（新築建物竣工）

新築建物 主要用途 事務所、ホテル、店舗

延床面積 約42,000㎡

※プロジェクト概要は現在計画中の内容であり、今後変更が生じる場合があります。